

第五十一回
帝國議會貴族院

獸醫師法案特別委員會議事速記錄第一號

委員氏名

委員長

子爵會我 祐邦君
副委員長 男爵小原 駿吉君

副委員長

子爵實吉 安純君
子爵米津 政賢君

男爵北里柴三郎君
瀬川彌右衛門君

木場 貞長君

荒川義太郎君

三木與吉郎君

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今ヨリ獸醫
師法案ノ特別委員會ヲ開キマス、此法案ニ付キマシテ政府ノ御説明ヲ得タイト心得マス

○國務大臣(早速整爾君) 大體ノ説明ハ先
日、本會議デ私カラ申上ダタノデアリマス、
尙ホ此案ニ付キマシテ茲ニ一言、其提案ノ趣旨ヲ申上ダタイト思フノデアリマス、獸
醫師ニ關シマスル現行法ハ獸醫免許規則マ
ス

○國務大臣(早速整爾君) 唯今ヨリ獸醫
師法案ノ特別委員會ヲ開キマシテ政府ノ御
説明ヲ得タイト思フノデアリマス、此法案ニ付キマシテ政府ノ御説明ヲ得タイト心得マス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今カラ政府
ノ御説明ニ對シテ質問ヲ許シマス

○男爵北里柴三郎君 第一二伺ヒタイン
ノデスカ、其事ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(早速整爾君) 此獸醫師法ト云

○男爵北里柴三郎君 一體、日本ノ獸醫

デアリマシテ、是等ニ鑑ミマシテ改正ヲ要

スベキモノモ訟クナインデアリマス、就

中、現行法ニ於キマスル此獸醫師ノ免許資格ハ、農業學校規程ニ依ル獸醫學校卒業ヲ

ノヲ申ス次第アリマス

云フ獸ノ字ガ、實ハ餘り面白クナイ字デヤ

ト思、テ店リマス、免許資格ノ向上ニ付キマ

シテハ餘裕期間ヲ設ケマシテ、現在ノ規定ニ依テ免許ヲ受ケル資格アル學校ヲ本法

施行後八年內ニ卒業シタル者ニ付テハ、從

來リ免許ヲ與ヘルコト、致シタイト思ヒ

マス、獸醫師法案制定ニ付キマシテハ、第

五十回帝國議會ニ於テ衆議院ニ建議及請願

等ガアリマス、共ニ採擇ヲセラレ、當議會ニ於

テハ貴族院ニモ請願ガアンタノデアリマス、
中央獸醫會、全國獸醫會聯合會、及中等獸醫

學校問題解決期成同盟會ト云フヤウナ各種

ノ團體カラモ、關係者ニ建議又ハ申等モ

アツノデアリマス、尙ホ本案ハ中央衛生會

ノ團體カラモ、

皆サンニ御諮詢致シマスガ、農林省ノ畜

產局長ノ藏川君ハ政府委員デハゴザイマセ

スガ、此際、此問題ニ付テ直面シテ御居デ

ニナリマスカラ、此方面ノ説明ヲ此委員會

ニ付サウト思ヒマスガ、御異存ゴザイマセ

スカ

○委員長(子爵會我祐邦君) ナヨント此際、
團體的活動ニ俟ツ所ガ大ナルモノガアリマ

スルカラ、現ニ地方ニ於テハ獸醫師ハ團體

ヲ組織シテ、前記目的ノ達成ニ努メツ、ア

ルモノガ妙クナイノデアリマスガ、是等

團體ノ十分ナル活動ヲ促サムト致シマスル

ニハ、法律ノ規定ニ依ル基礎ガ鞏固ナル園

體デゴザイマセバ其目的ヲ達スルコトガ

困難デアリマスルカラ、獸醫師會ニ關スル

規定ヲ設ケマシテ、獸醫師ヲシテ道府縣獸

醫師會ハ日本獸醫師會ヲ設立スルコトヲ

贊ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今カラ政府
ノ御説明ニ對シテ質問ヲ許シマス

○男爵北里柴三郎君 今ノ私ノ問ニ付テノ

御説明デスカ、ソレナラ宜シウゴザイマ

ス

○説明員(藏川永充君) 唯今、農林大臣カラ
家畜ノ中ニ屬スルモノデ、鳥獸ノ中デ、

其鳥ノ中ニハ如何ナルモノガ家畜ニ屬スル

ヤ、否ヤト云フコトヲ私カラ申上ダタラ、
ドウカト云フコトデゴザイマシタカラ、申

上ダマヌデゴザイマス、鳥ニ屬スル家畜ハ、

飼養ノ下ニ馴致サレタルモノデアリマシ

テ、通常繁殖シ得ルモノデアリマスカラ、
例ヘハ鷄デアルトカ、或ハ鶩デアルトカ、

或ハ七面鳥デアルトカ、或ハ鷺鳥デアルト

カ云フヤウナ種類ノモノヲ申スノデアリマ

ス、獸ニ屬スルモノハ申ス迄モナインデア

リマスガ、牛馬、綿羊、山羊、豚其他ノモ

ノヲ申ス次第アリマス

○男爵北里柴三郎君 一體、日本ノ獸醫

テ家畜ト申ス、斯ウ云フ風ニ從來モ解釋ヲ

致シテ居ルノデ、サウ致シマシテ此家畜ニ

ニ段々馴致シテ通常繁殖シ得ル鳥獸ヲ捉へ

テ家畜ト申ス、斯ウ云フ風ニ從來モ解釋ヲ

致シテ居ルノデ、サウ致シマシテ此家畜ニ

ナツテ參リマシタ、從テ又一方ニハ、獸醫學ノ

進歩ト云フモノモ段々著シキモノガアルノ

ヘバ獨逸語デ言ヘバ「テイーヤ」ト云ヒマス、「テイーヤ」ト云フコトハ、必シモ四足ト云フ譯ノモノヂヤナイ、或ハ蜜蜂ノヤウナモノデモ「テイーヤ」ノ方ノ、即チ日本デ謂フ獸醫師ノ方ノモノ、蜜蜂ト云フモノデモ、獸醫ト云フモノハ矢張リ之ヲ研究シテ獸ト云フコトハ實ハ四足ト云フコトニ保護シテヤラヌケレバナラヌト云フコトニスルノデセウ、ソレデ之ヲ何トク外ニ好イ字ハアリマセヌカネ日本デヤ……○説明員(藏川永充君) 御尤ノ御尋デゴザイマシテ、私共モ、獸醫ト云フ文字ニ付キマシテハ、ドウモ適當デナイ、御說ノ如ク獨逸デハ「テイーヤアルツト」ト云フヤウナ字モ用キテ居ルサウデアリマスルガ、日本デハ昔カラ馬醫ト云ウテ居リマス、馬ノ醫者デモ、ドウモ範圍ガ狹イト云フモノデ、此頃デハ獸醫ト云フ字ヲ使フテ居ル、所ガ獸醫ト云フ字ハ、ドウモ適合シナイノデアリマス、或ハ動物醫ト云フ字ヲ用キルカドウカ、家畜醫ト云フ字ヲ用キルカドウカ、始終此案ノ立案ノ際ニモ講究ハ致シタノデアリマスガ、永年ノ慣行デ用キテ居ルモノデスマスガ、永年ノ慣行デ用キテ居ルモノデスマスカ、之ニ致シテ居ルノデ、適當ノ字ガ見當ラナイモノデスカラ暫ク獸醫ト云フ字ヲ使フタ次第アリマス、何カモウ少シ好イ字ガアリマシタラ何トカ改良シタイト考ヘテ居ル次第アリマス

○男爵北里柴三郎君 サウシマスト折角、斯ウ云フ醫師法ト云フモノガ、即チ獸醫師法ト云フモノガ出來ルコトデゴザイマスカラシテ、茲ニ何カ獸醫師法ト云フ……獸ト云フ中ニハ即チ獸ハ家畜ト云フヤウナコトノ解釋デモ御入レニナル御見込ハナイノデスカ

○説明員(藏川永充君) 是マデ大體獸醫

ト申シマスト、家畜ヲ診察治療シテ居ル者デアルト云フ大體ノ社會通念ガアリマスルカラ此際特ニ定義マデモ入レナクテモ宜クモアルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、唯、獸ト云フコトハ實ハ四足ト云フコトニモアルト云フ考デ、定義ハ別ニ入レナカッテ次第ゴザイマス

○男爵北里柴三郎君 繙イテ質問イタシマスガ、是ハ通觀シマスト殆ド人間ノ醫師法

デスネ、即チ醫師法ヲ殆ド其儘デ御出シニナツクヤウナモノデスネ、多少其中ニハ獸

ト云フ字ガアッタリシマスケレドモ、大體

ノ骨子ハ醫師法ヲ御採リニナツタヤウニ察

セラレマスガ、人間ノ方デゴザイマシタナ

ラバ、故ナクシテ其招聘ニ應セヌコトヲ得

ズト云フヤウナコトモ何シマセウガ、獸醫

ノ方デモ斯ンナコトガ非常ニ必要デゴザイ

マスカ、是デハ時ニ依ルト罰金ヲ取ラレテ

シマヒマス、例ヘバ今ノ御詰ノヤウニ家畜

ト云フコトニナルトデスネ、家畜ト云フ意

味デ獸醫ト云フモノヲ取扱フト云フコトニ

ナレバ、ソンナ事モアリモシマスマイケレ

ドモ、鶏ガ一ツ……大事ナ鶏ガ少シ惡イカ

ラシテ來テ見テ吳レト期ワ言ウテ居タ時分

ト云フコトニナルトデスネ、家畜ト云フ意

ト云フ御詫ノヤウニ伺ヒマシタガ、是ハド
シナモノデゴザイマセウカネ、實際ノ所ハ
報酬問題デアッテ、普通ノ醫者デモ立派ナ
家カラ聘ンデ澤山報酬ガ貴ヘルト思フト拒
マナイガ、貧乏ナ、報酬ノ得ラレナイト云
フ場合ニ免角躊躇スルノデアルカラ、ア、
云フ制裁ヲ置イテ居ルノデアルガ、畜産ノ
場合ニハ、值打ノアル牛馬ヲ持テ居ルモ
ノハ資産家デモアリマスシ、又物件ノ値打ガ
高イモノダカラ、報酬モ餘程出ルカラ、拒
絶スルモノハナイデヤナイカ、實際デハナ
イデヤナイカ、實際拒絶スル場合ハ、ホン
ノ安イ下等牛馬ナドガ病ニ罹テ或ハ貧
乏ノ百姓ノ有ツテ居ル牛馬デアルト云フヤ
ウナ時ニ拒ムノデアッテ、今日ノ良イ値打
ノアル畜産ガアルコトヲ考慮ニ置クヨリ
ハ、寧口在來ノ中デモ最モ品種ノ宜シクナ
イ、貧乏ナ家デ、品種ノ惡イ、畜産ノ治療
ヲ請フヤウナ場合ニ起ルコトデアルカラ、
ソコ等ハドンナセノデアルカ、斯様ニ考ヘ
○國務大臣(早速整爾君) 診察ヲ拒ムト云
フ場合ハ、矢張リ御説ノヤウナコトモアル
デアラウト想像ハシマスガ、其他ニ於キマ
シテモ、ドウモ此地方、田舎アタリデ診療
ヲ故ナクテモ拒ムト云フヤウナコトニ付テ
ハ、種々ノ原因ガ矢張リアルト想像ヲ致シ
テ居ルノデアリマス、唯診察料ヲ吳レルト
カ吳レヌトカト云フ一點ノミニモ限ラズ、
平生感情ヲ害シテ居ルト云フヤウナ所ヘハ、
何ト云テモ、ドンナ危険ナ場合ガアッテ
モ行カナイ、或ハ或ル事ニ付テ行掛リ上、
サウ云フ所ヘ行クノハ嫌ヤダト思ヘバ矢張
リ行カヌト云フヤウナ者モ、往々ニシテア
ルノデアリマス、御説ノヤウナコトモアリ
マスケレドモ、其他ノ原因モアルト思フノ
デアリマス、唯自分ガ横著デ行カヌト云フ

ヤウナ者モアリマスカラ、是ハ醫師法ニ
モ地方アタリデハ往々ニシテサウ云フヤウ
ニコトガアル、獸醫ノ場合ニ於キマシテモ、最モ重
家カラ聘ンデ澤山報酬ガ貴ヘルト思フト拒
マナイガ、貧乏ナ、報酬ノ得ラレナイト云
フ場合ニ免角躊躇スルノデアルカラ、ア、
云フ制裁ヲ置イテ居ルノデアルガ、畜産ノ
場合ニハ、値打ノアル牛馬ヲ持テ居ルモ
ノハ資産家デモアリマスシ、又物件ノ値打ガ
高イモノダカラ、報酬モ餘程出ルカラ、拒
絶スルモノハナイデヤナイカ、實際デハナ
イデヤナイカ、實際拒絶スル場合ハ、ホン
ノ安イ下等牛馬ナドガ病ニ罹テ或ハ貧
乏ノ百姓ノ有ツテ居ル牛馬デアルト云フヤ
ウナ時ニ拒ムノデアッテ、今日ノ良イ値打
ノアル畜産ガアルコトヲ考慮ニ置クヨリ
ハ、寧口在來ノ中デモ最モ品種ノ宜シクナ
イ、貧乏ナ家デ、品種ノ惡イ、畜産ノ治療
ヲ請フヤウナ場合ニ起ルコトデアルカラ、
ソコ等ハドンナセノデアルカ、斯様ニ考ヘ
○國務大臣(早速整爾君) 診察ヲ拒ムト云
フ場合ハ、矢張リ御説ノヤウナコトモアル
デアラウト想像ハシマスガ、其他ニ於キマ
シテモ、ドウモ此地方、田舎アタリデ診療
ヲ故ナクテモ拒ムト云フヤウナコトニ付テ
ハ、種々ノ原因ガ矢張リアルト想像ヲ致シ
テ居ルノデアリマス、唯診察料ヲ吳レルト
カ吳レヌトカト云フ一點ノミニモ限ラズ、
平生感情ヲ害シテ居ルト云フヤウナ所ヘハ、
何ト云テモ、ドンナ危険ナ場合ガアッテ
モ行カナイ、或ハ或ル事ニ付テ行掛リ上、
サウ云フ所ヘ行クノハ嫌ヤダト思ヘバ矢張
リ行カヌト云フヤウナ者モ、往々ニシテア
ルノデアリマス、御説ノヤウナコトモアリ
マスケレドモ、其他ノ原因モアルト思フノ
デアリマス、唯自分ガ横著デ行カヌト云フ

ヤウナ者モアリマスカラ、是ハ醫師法ニ
モ地方アタリデハ往々ニシテサウ云フヤウ
ニコトガアル、獸醫ノ場合ニ於キマシテモ、最モ重
家カラ聘ンデ澤山報酬ガ貴ヘルト思フト拒
マナイガ、貧乏ナ、報酬ノ得ラレナイト云
フ場合ニ免角躊躇スルノデアルカラ、ア、
云フ制裁ヲ置イテ居ルノデアルガ、畜産ノ
場合ニハ、値打ノアル牛馬ヲ持テ居ルモ
ノハ資産家デモアリマスシ、又物件ノ値打ガ
高イモノダカラ、報酬モ餘程出ルカラ、拒
絶スルモノハナイデヤナイカ、實際デハナ
イデヤナイカ、實際拒絶スル場合ハ、ホン
ノ安イ下等牛馬ナドガ病ニ罹テ或ハ貧
乏ノ百姓ノ有ツテ居ル牛馬デアルト云フヤ
ウナ時ニ拒ムノデアッテ、今日ノ良イ値打
ノアル畜産ガアルコトヲ考慮ニ置クヨリ
ハ、寧口在來ノ中デモ最モ品種ノ宜シクナ
イ、貧乏ナ家デ、品種ノ惡イ、畜産ノ治療
ヲ請フヤウナ場合ニ起ルコトデアルカラ、
ソコ等ハドンナセノデアルカ、斯様ニ考ヘ
○國務大臣(早速整爾君) 診察ヲ拒ムト云
フ場合ハ、矢張リ御説ノヤウナコトモアル
デアラウト想像ハシマスガ、其他ニ於キマ
シテモ、ドウモ此地方、田舎アタリデ診療
ヲ故ナクテモ拒ムト云フヤウナコトニ付テ
ハ、種々ノ原因ガ矢張リアルト想像ヲ致シ
テ居ルノデアリマス、唯診察料ヲ吳レルト
カ吳レヌトカト云フ一點ノミニモ限ラズ、
平生感情ヲ害シテ居ルト云フヤウナ所ヘハ、
何ト云テモ、ドンナ危険ナ場合ガアッテ
モ行カナイ、或ハ或ル事ニ付テ行掛リ上、
サウ云フ所ヘ行クノハ嫌ヤダト思ヘバ矢張
リ行カヌト云フヤウナ者モ、往々ニシテア
ルノデアリマス、御説ノヤウナコトモアリ
マスケレドモ、其他ノ原因モアルト思フノ
デアリマス、唯自分ガ横著デ行カヌト云フ

トニナツテ居ル事實問題デアッテ、未成人者、禁治產者、準禁治產者、六年ノ懲役又ハ禁銅以上ノ刑ニ處セラレタル者、是ハ實際ノ事實デアッテ、此事實ガアレバ主務大臣ト雖モ免許スルコトガ出來ヌ、審問ノ餘地モ何トカ云フヤウナコトハマダ酌量ノ餘地ガアルノデアリマス、改悛ノ情ガ顯著デアルトカ、不正ノ行爲ガアソタトカ、ナイウモ趣旨ハ極マリ切ッタコトデアルガ、ドウスルカト云フコトデアリマス
○説明員(藏川永充君) 今ノ中央衛生會ハ、御承知ノ通り普通ノ公衆衛生ト畜產衛生トノ兩方ニ關スル諸問機關デアリマス、唯今御話ノ如ク、第二條第一號及第二號ノ如キ場合ニハ掛ケル必要ハナイト云フノデスカ、是ハ御尤ナ御質問ト思ヒマスガ、凡ソ斯ノ如キ重要ナル處分ヲスルニ付テハ、是マデ中央衛生會ニ掛ケル例ニナツテ居リマシテ、是ダケ特ニ抜クト云フ程ノ必要モナイト云フノデ、鄭重ニ致スト云フ趣旨カラ是ニ掛ケルト云フコトニ致シタノデアリマス

○國務大臣(早速整爾君) 木場サンノ御述ベニナツクコトハ私モ御尤モト思ヒマスガ、一應了解ヲ願テ置キタイノハ、詰リ趣意ハ、今は々ノコトヲ中央衛生會ノ審議ヲ受ケルトカ何トカ云フ問題ヨリモ、謂ハヽ免許ノ取消トカ、或ハ業務ヲ停止スルトカ云フヤウナ結論ノ所ヲ實ハ主トシテ見テ頂戴シタイノデアリマス、中央衛生會ノ審議ヲ經ルト云フコトハ、詰リ或ル、機關ノ審議ヲ經テ、農林大臣ガ自分ガ勝手ニヤラズニ、ソコハ或ル機關ノ審議ヲ經テ、鄭重ニ扱フト云フ意味ニ相成リマスノデ、

ソコデ結論ニ於テ、或ハ之ヲ取消ス
トカ、或ハ停止スルトカ云フヤウナコトニ
伴ツテ、更ニ再免許ヲスルト、斯ウ云フヤウ
ナ風ノコトヲスル場合ニ、色ミアリマスケン
レドモ、サウ云フコトハ詰リ或ル機關ノ審
議ヲ經テヤル、ソレデ相當ノ手續ヲ取シテ、
鄭重ニ扱フ意味ニ外ナラヌノデアリマス、
御說ノ通りニ、原因ヲ調べテ見ルト云フヤ
ウナコトハ、中央衛生會ハ方角違ヒデハナ
イカト云フヤウニ申シマスレバ、左様ナ疑
モ起ルノデアリマスガ、實ハ鄭重ニ扱フト
云フ意味ニ外ナラヌノデアリマス、ソレカラ
ラ外ニハ一ツノ機關モナイ、詰リ斯ウ云フ
ヤウナ問題ニ關シテハ、中央衛生會ヨリ外
ニハ審議ヲ經ベキ機關ハ外ニナイノデアリ
マスカラ、其機關ノ審議ヲ俟チ、斯ウ云フ
詰リ處分ヲ慎重ニ扱フト云フ意味ニ外ナラ
ヌノデアリマス

○本場貞長君 御答辯デアリマスガ、確カ
三條ノ方ハ幾ラカ：：：爲サザルコトヲ得ル
ト云ウテアルガ、二條ノ方ハ絕對的デアリマスガ、
獸醫師ノ免許ヲ爲スコトヲ得ズデ、絕對的デアル、併シ此上申上げテモ何デアリマスカ、
私共ハ何トナク是等ノ點ニ依テ中央衛生會ニ諮詢スルノハ、恰モ此問題ヲ
美術家ノ諮詢會ニ掛ケルカ、文學者ノ諮詢會ニ掛ケルト同ジ位ニ、沒交渉ナコトノヤ
ウニ私ハ感スルノデスケレドモ、併シ此上申上げテモ何デアリマスカ、
何スルコトハ…

○説明者（藏川永允君） 第二條ノ方ハ實ハ
關係シテ居リマセヌ、第三條ノ方ダカラ「獸
關係ニナツテ居ルノデアリマス

○木場貞長君 農林大臣ハ「前一項ノ取消
處分ヲ受ケタル者ト雖」、第一項ダカラ「獸
醫師第三條各號ノニ該當スルトキハ農林大臣
大臣ハ其ノ免許ヲ取消シ又ハ期間ヲ定メテ其
ノ業務ヲ停止スルコトヲ得」成程是ノ規定、
此一ツトスレバヤラス、ヤラセヌハ尙ホ木場
林大臣ニ幾ラカノ權限ガアルヤウデス、ソレ
ダケハ能ク分リマシタガ、ソレニシテ
モ、私ノ疑ノ根本ハ解ケヌ譯デアリマス、
更ニ伺ヒマスルガ、一體獸醫師ト云フモノ
ガ全國ニドノ位アレバ宜イト云フ御見當ガ
付イテ居リマスカ、伺ヒタイノデアリマス
ス、凡ソノ目安ガ付イテ居ルモンデスカ、
ソレハ畜産增加ニ從テ段々殖エテ行キマ
セウケレドモ、差向キ十年位ニ獸醫師ハ下
ノ位養成スル譯デス

○説明員（藏川永充君） 獣醫師ハ將來幾何
ヲ受スルヤト云フ問題ニ付キマシテハ、別
ニ數字ヲ持テ居リマセヌ、實ハ是等ノモ
ノ意見ヲ聽イタ方ガ宜カラウト云フ意味
デ、中央衛生會ニ掛ケルコトニナツテ居リ
マス

ノハ畜産ノ状況ト相俟テ行クベキモノノアリ、又交通機關ノ進歩發達ト云フ點ニヨリテ自然ニ増加シ、自然ニ出來テ來ルモノゾヤナイカト考ヘテ居リマス、今日ノ所デ免許總數ハ一万二三百九十二人デアリマシテ、一年ノ卒業生總數ハ約五百人位ゾ、アリマス

○木場貞長君 今ノ問ヲ致シマシタノハ、
醫師法ニ付テ試験ヲ…、醫師試験ヲ爲ニ
事ヲバ止メル場合ニハ、凡ソ全國ニ何人位
ノ醫師ガ出來ルト云フ目安ヲ付ケテ、サウ
シテア、云フ風ニナント記憶シテ居リマス
ス、其後豫定ノ人ダケデハ足ラヌカラト云フ
ノデ、醫者ノ養成所ハ大分施工テ來テ居リマ
ス、豫テ御廻シニナッテ居リマスノノタ
マス、ザイマシタガ、大正十三年ニハ五百四十九
人、大正十四年ニハ五百二十九人トナツ
居リマス、其中デ専門學校以上ノ生徒ハ、
大學卒業生ヲ合セテ六十人位シカ出テ居リ
イ、斯ウ云フ状況デスナ、五百何十人トニ
フ中ノ殆ド半數ハ東京獸醫學校、日本獸醫
學校、麻布獸醫畜產學校、此三ツノ私立學
校デヤツテ居ル、二百五六十人ハ此處デ出
テ居ル、ソレカラ其他ハ縣立ノ獸醫學校デ
出シテ居ル、斯ウ云フコトニナッテ居ルヤ
ウデアリマスルガ、之ヲバ専門學校程度ノ
學校ダケデ養成スルト云フコトニナレバ、
専門學校卒業生ニアラザレバ獸醫タルコト
ヲ得ズト云フコトニナレバ、此府縣立以下ノ
モノハ専門學校ニ直ルカ…、引直サレル
カ、又ハ廢校スルカノ外ナイト云フコトニ
ト思ヒマスガ、是ガ専門學校ニ引直サレル
モノハ専門學校ヲ専門學校ニスルトナレバ、
云フコトガ容易ノコトデナイト云フコトニ
モ、考ヘナクチヤナラヌコトデナイカ、是
レダケノ學校ヲ専門學校ニスルトナレバ、

或ハ出來ルカモ知レヌノデアリマスケレド
モ、地方デハ種々ノ他ノ専門學校モ出來ル
コトデアラウカラ、中ニ専門學校ガソレ程
出來得ルカ、第一資力ノ關係カラ考ヘテモ、必要ノ人
員ヲ果シテ供給スルニ足ルダケノ専門學校
ガ出來得ルカト云フコトハ、餘程考慮シナ
クチヤナラヌコトデアル、教育費モ段々殖
エテ來ルノデアリマスカラ、地方費ノ如キ
ニ付キマシテハ、餘程考慮シナクテハナラ
ヌコトデアル、今日専門學校以上ノ所ニ入
學者ノ少ナインハ、實際ノ事實デアリマスル
ガ、是ハ是等ノ高等ナル學校ヲ卒業シタ人
ヲバ要スル位置ガ全國ニ少ナイト云フコト
ガ、出世ノ見込ガナイト云フコトガ、大ナ
ル障害ニナッテ居ルヤウニ私ハ考ヘテ居リ
マス、専門學校ヲ作ルコトガ經濟上其他ノ
關係カラ困難デアルノミナラズ、生徒自身
モ果シテ學校ガ出來タナラバトテ十分來ル
カドウカ、尤モ今日ハ入學難ガ大キイノデ
スカラ餘儀ナク：實際ハ餘儀ナクト申シ
タイ、餘儀ナク是等ノ學校ニ來ル人が殖工
ルモノデアリマセウケレドモ、隨分是等ノ
コトハ考慮シナクチヤナラヌ點デハナイ
カ、餘り無理ナコトヲサレテ宜シイカドウ
ルト云フヤウナ意味カラシテ、：：單リ取
残サレテ居ル、醫師法ガ出來藥劑師法モ出
來タカラ、自分等ニ於テモ免職世間カラ餘
ニコトデハナイカ、尤モ獸醫ノ位置ヲ高メ
リ重ク見テ居ラナイ職業デアルカラ、位置
ヲ向上セシメタイト云フコトハ、獸醫ノ人
達ハ熱烈ナ希望ヲ持テ居ルシ、又是ト間
産家等モ、何レ之ニ同情シ居テル譯デアリ
マセウガ、併シ需要側ノ方カラ申シテ、全

國農家ノ有様ナドカラ考ヘルト、ソレ程遠方ニ居ル高イ人ヲバ要スルカドウカ、或ル場合ニハソレガ必要デモアリマセウガ、或ル場合ニハ寧ロ一段低イ方ノ所ノ人ガマダ存在スル方ガ、實際ノ事情ニ合フノデハナリカ、病氣ヲシタ牛馬ナドヲバ、何十里ノ先キニ引張テ行テ診察ヲ受ケルコトハ、餘程困難デハナイカ、殊ニ宿泊ヲ要スルコトニナツテ來ルト、一匹ヤ二匹持テ居ル小百姓ノ力ナドウダラウカ、便宜ナ所ニ余居ルノヲバ、其獸醫ノ數ガ少ナクナッテ、遠隔ノ地ニマデ出掛ケナケレバナラストニフコトニナツテ來ルト、先刻御詫ニナッタ急場ノ場合ニ應ズルト云フコトモ困難ニアリ、詰ラナイ値打ノ少ナイ牛馬ナラバ、見殺シニスルト云フコトモアラウト思ヒマス、ソレガ不幸ニシテ傳染性ノモノナレバ、大驅ギモスルシ、隨分考慮シナケレバナラヌコトデハナイカ、獸醫ノ向上ノ意味ヲ以テ斯様ナ法案ヲ作ルコトモ誠ニ諒トシナケレバナラヌノデ、或ル程度マデハ認メテモ宜イカト思ヒマスケレドモ、一般ニ頃合ナ、人數ガ多クテ收入ガ少ナクテモ堪ヘ得ル所ノ獸醫ガ、全國ニ散在シテ居ルト云フコトモ、却テ農家ノ利益デヤナイカ、農村モ疲弊シテ居ル、農振興トカ云フヤウナ今日ノ場合デアレバ、多少ソレ等ノコトモ考ヘナクチヤナラヌ、餘り専門學校卒業生ダケニ限ルト云フヤウナコトハ、少ナクトモ尙早デハナイカト云フヤウナ疑ヲ持テ居リマスガ、ドウデアリマセウカ

ノノ意見等モ、ソレハ相當ニ徵シテ見タノアリマス、コマヘシイ數字等ノコトハ尙ホ外カラ、後カラ中シテ宜シイノデアリ程度ノモノニ引上ダルト云フコトヲシマシテモ、此獸醫ノ御心配ニナル數ノ上ニ於テマスケレドモ、現在ノ状態デ之ヲ專門學校ハ、サマデ其心配ハナカラウト思ヒマス、基礎ハ丁度專門學校程度以上デアル、獸醫學校モ：大學ヲ始メトシテノ此獸醫學校ノ收容力ガ二百八十八人、此二百八十八人ト云フノハ現ニ在ル專門學校程度以上ノ生徒ノ收容力デアリマスケレドモ、其外ニ於キマシテ此法律ヲ實施イタシマスル曉ニハ、現在ノ農業學校程度ノ獸醫學校デ、是ハ公立ノモノガ十五、私立ノモノガ三ツアリマスケレドモ、此農業學校程度ノ獸醫學校ノ中デ、專門學校ニ昇格スルモノガ相當ニアラウト、是ハ多少其事實ヲ認メナイ議デモナインデアリマシテ、現ニ私立學校ノ中デモ、麻布ノ獸醫畜產學校ノ如キハ、專門學校ニスルト云フ意向ヲ現ニ持テ居ルノデアリマス、斯ウ云フ風ニ專門學校ニ昇格スル、本法實施ノ曉ニハ昇格スルト云フコトノ計畫ヲシテ居ルノデアリマス、ソレカラ地方ニ於ケル高等農林學校、度島島ニモアルノデアリマス、鳥取ニモアルノデアリマス、岐阜ニモアルノデアリマス、三重ニモアルノデアリマス、宇都宮ニモアルノデベシト云フ、私共其計畫ガ出來ル、出來ルアリマス、宮崎ニモアルノデアリマス、サウ云フヤウナ高等農林學校程度ノモノノ中ニモ、獸醫科ヲ設置スルモノモアル、アルハレ得ルノデアリマス、是モイカヌ、アレモイカヌト云フコトニナリマスト、如何ニノデアラウト云フコトヲ、茲ニ計算ノ中ニハレ得ルノデアリマス、是モイカヌ、アレ専門學校程度ノ獸醫學校ト云フモノハ、殆ド無クナルノデハナイカト云フ風ナ計算

ニモナルノデアリマス、現在ノモノデ是等ノ昇格ヲシテ宣イモノガアル、又高等農林學校ニモ獸醫科ヲ設置スルモノガアル、斯云フト、現在獸醫ノ免狀ヲ持ッテ居る者ガ一万二百九十二人、其中テ開業シテ居る者ガ四千六百八十三人、斯ウ云フ風十數字ノモノハ、是カラ後十分ニ現在ヲ維持シテ行クト云フコトハ、無論ムヅカシクナイ、計算ハサウ云フ風ニ立ッテ居リマス、ソレニ御覽下サル通リニ、今回ノ法律案モ八箇年ノ間ノ猶豫期間ガ設ケテアリマス、八箇年ノ間ハ尙ホ從來ノ規定ニ依シテ、此獸醫ト云フモノハ、前ノ規定ニ依シテ、専門學校程度ノモノデナクトモ之ヲ許スト云フコトガ、八箇年ノ間ハ出來ル、此八箇年ノ間現在ニ於テハ二十二ノ獸醫學校、五百人宛年々卒業生ガアル、八箇年ノ間ニハ、此以上更ニ四千人ノ卒業生ダケハ、本法ヲ施行スル間ニ出来テ居ルト云フコトニナルノデアリマスカラ、其數ヲ更ニ考ヘテ見マスルト、幾ラアレバ宜シイカト云フコトハ、寛ニ判断ガシ兼ネルノデアリマスケレドモ、現在ノ數ト是カラ殖エテ行ク數トヲ照シ合セマシテ、今日ノ此畜產界ニ於テ、獸醫ト云フモノガ不足ヲ告ゲルデアラウトハ先ヅ考ヘナインデアリマス、是ハ見様デアリマシテ、ソジナコトヲ言ツタ所ガ、是カラ先卒業生ガソニナニ殖エヤシナイト云フヤウニ見レバ、是ハ又考ガ違テ來ルモノデアリマスケレドモ、當局者トシテ色々と研究イタシマシタ結果ハ、是ハ數ノ上ニ於テハヽサマデ差支ヲ見ルヤウナコトハアルマイ、斯ウ云フ風ニ考ヘタノデアリマス、唯今申シタコトハ、大體ニ於テ研究シタ結果デアリマスカラ、是ハ趨勢ガサウ云フ風ニナツテ居ルト斯ウ考ヘマスレバ、社會ノ需用ニ應ズルコトガ

出來ナイコトデモアルマイ、唯茲ニ獸醫ト云フモノノ數ヶ少クナルト云フコトニナリ
マスルト、唯今御説ノヤウニ、サウ程度ノ高イモノ許リデモイケナイ、地方アタリデハ程
度ノ低イモノデモ、資格ガサウ高クナクテモ、多數店々夕方ガ宜イデハナイカト云フヤウ
ナ、是モ見様ニ依ルノデアリマスケレドモ、併シ實際此獸醫デハ、私共驚イテ居ルノヘ、
知レマセヌケレドモ、色ニト見誤リ、隨分餘リ程度ガ低過ギテ、如何ニモヒドイノガ
アリマス、病ヲ見誤ルコトガナカヽアル、此家畜ノ病ノコトハ、殊ニムツカシイノカ
誤テ居ル、豚ノ「コレラ」ヲ豚疫ダト誤診シテ、サウシテ「コレラ」ノ豫防液ヲ用フヘキ
病ヲマルデ取違ヘテ、殆ド治療スルコトヲ
誤テ居ル、豚ノ「コレラ」ヲ豚疫ダト誤診シ
テ、サウシテ「コレラ」ノ豫防液ヲ用フヘキ
ニ、他ノ豫防液ヲ用ヒテ、却テ惡クスルヤ
ウナコトガアルト云フコトモ、自分ハ能ク
耳ニスル話アリマス、ケレドモ一體獸醫ト
云フモノハ、醫者ダカ何ダカ判ラヌ程度ノ
低イノガ地方アタリニハ澤山アル、如何ニ
モ畜産界ノ今日ノ進歩ニソレハ不釣合デア
ルト云フコトモ、認メナケレバナラヌ狀態
ニナッテ居リマスカラ、此法律ヲ施行スルト
云フコトハ、今日デハ時期ガ尚早デアルト
ハ思ハレルノデアリマスケレドモ、前申上
ゲタヤウニ、八年ノ内ノ猶豫期間ガアル、
之ヲ認メテ居ルノデアリマスカラ、此八ヶ
年ノ猶豫期間ヲ認メタト云フコトハ、是ハ
直チニ實施シテハ差支ガアルカモ知レヌ
ガ、其間ニ相當ノ準備ヲシナケレバナラヌ
コトノ爲ニ、此期間ヲ設ケテアルノデアリ
マス、多少此數字カラ申シマスレバ、當局
者ガ今考ヘテ居リマスル如クニ、大ナル間
違ハアルマイト思テ居ルノデアリマス

ウテ見レバドウシテモ大學程度、而モ其大學程度ノ完全ナルモノデナケレバナラヌ、其大學程度ノ完全ナモノカラ出タ人デモ、ノデアリマセウガ、是デ日本モ是ハ德川家時代ナドデハ、何等今日ノヤウナ科學的醫學ト云フモノモ無カタ、僅カニ西洋人ガ來ルコトニナリ、和蘭人ガ來ルヤウナコトデ、此一二ノ解剖書デモ手ニ入レレバ、ソレヲ見タ人ハ非常ナ大學者ニナッテシマッテ居ル、其他ニモ醫者ハナカッタカト云フト、醫者ハ居ル、ソレデ病氣ヲ治ス、餘儀ナイ場合ハソレデ行^ハテ居ル、今日ノ所デハ段々資格ガ、人間ノ生命ニ關スルカラト言フノデ、資格モ上^ハテ來タニハ相違アリマセヌケレドモ、是ト同時ニナカ^ハ謝禮ガムツカシクナッテ、下流ノ者ハ醫者ニカ、ルコトハ餘程困難トナ^ハテ來テ居リハセヌカト思フ、醫者ニカ、ラズニ、所謂賣藥デ濟マスト云フ、如キコトガ又殖工テ來ル、是ガ幸福デアルカドウカ、今盛ンニ議會デモ高唱サレル所ノ社會政策ト云フ見地カラ考ヘテ見レバ、此點モ考ヘモノデ、同時ニ醫者ノ方ノ立場カラ云フト：専門家ノ方カラ云ヘバ、完全ナモノト云フコトハ無論ノ話デアリマスケレドモ、附註醫ト云^ハテモ隨分高尚ナ學問デアリマシテ、決シテ輕視スルモノデナハイト思ヒマスケレドモ、併ナガラ専門學校程度ニ引上^ハゲルトナッタナラバ、他カラ獸醫ヲ供給ハ出來マセヌカラ、仰セノ通り官立ノ學校ノ設備モ、其方ノ殖ヤシテ行キ、又生徒モ入^ハシテ來マスカラ、或ハ公立ノ種類ノモノモ必要ニ應ジテ出^ハル、ソレモ認メナケレバナラヌ、此專門學校程度ノモノモ出テ來ルダラウト思フ、併シ是ハ甚ダ、或ル意味カラ云ヘバ氣ノ毒ト思ヒマスガ、

此獸醫ハ輕ク見ラレテ居ツタ關係上、餘り良イ位置デハナイ、報酬モ少イカラ、之ヲ希望セヌ傾モアルノデアリマスカラ、果シテウマク繁昌スルカドウカ分リマセヌケレドモ、免ニ角、人數ガ少ケレバ必要ノアル以トニシナケレバナラヌ、報酬ヲ得ルト云フコナルト、他ノ専門學校程度ニ對シテ引ケヲトランダケノ報酬ヲ得ルヤウニスルト云フコトハ：：即チ開業シテ居ル獸醫達ノ報酬モ殖エナケレバナラヌ、一遍ノ診察料モ殖エナケレバナラヌヤナイカ、百姓ノ方カラ言ヘバ、遠方ニ醫者ヲ探ス必要ガアルノミナラズ、其報酬モ澤山カケナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、立派ナ牧場ヲ開イテ居ルトカ云フ畜産家デアレバ、苦ニモナラヌケレドモ、小農デ、唯一ノ財產デアル所ノ牛ヲ失ヒ、馬ヲ失フト云フコトハ、甚ダ苦シイ話デアリマス、遠方マデモ連レテ行ツテ、澤山ノ御禮ヲスル、隨分迷惑ナコトデヤナイカ、或ル意味カラ云フト、時代ニ順應シテ居ルヤウデアッテ、寧口時代ニ逆行シテ居ルデヤナイカ、低イ方ノ御考ハナイモノデアルカ、ソレモ八年ノエトリヲ取ツテアルカラ、差支ナイト云フ御説明モアリマセウガ、私ガ推測シマスルト、學年ヲ四年トシテ、ソレヲ倍數トシテ：：マサカ無意味ニ八箇年トシタ、ソンナコトテ行ケルケレドモ、六年カラハ這入レナイコトニナル、年數ハ八年デ長イヤウデアリマスガ、養成ヲスル上カラ云ヘバサウ云フコトガ出來ルト考へル、事實ノ上カラ是カ

ラ低イ學校ノ授業ヲ受ケルモノハ四年、五年ハ入ルノデアリマスガ、左様ニ長イコトモナイト思ヒマス、僅ニ專門學校等ガ其來ルカト思フノデアリマスガ、即チ初メノ四年ダケ此學校カラ出テ、後ノ四年ト云フモノハ四年カ少クモ三年ハ新入生ヲ持ヘテ來ル譯デ、專門學校ノ方ハ四年カソコラノ間ニ續々出来ルモノデハナイカラ、隨分ソニハ缺陷モアリ、其間ノ移り變りノ時ニハ、八年モアレバ十分デハナイカ、此方カラ云ヒマシテモ：隨分是ハ現大臣ノ如キハ、民間ノ事情ニモ極ク御通ジニナッテ居ルコトト思ヒマスカラ、何トナク私ハ衷心小農ノ爲ニ心配スルノデ、殊更ニ御伺ヒスルノデアリマス

宜イ、併ナガラ、一般ノ意見モ質シテ來タ
ノデアリマス、而シテ結論ハ、今日ニ於テ
之ヲ實行シタ所ガ、獸醫ガ不足ヲ告ゲルト
云フヤウナコトハナカラウ、現在アル者、
ソレカラ、是カラ出來ル者、ト云フ者ヲ合
セテ行ケバ獸醫ノ數ニ於テ不足ヲ告ゲルト
云フヤウナ庚レハアルマイト云フ結論ニ到達
ヲ致シタノデアリマス、ソレデアルガ故ニ、
尙ホ此八箇年間ノ猶豫ヲ置クト云フコトハ
御說ノ通リデアリマスクレドモ、此間ニ學校
ノ昇格スベキ者モ、昇格ノ準備ヲスルト申
スモノモアルノデアリマスカラシテ、昇格
ガ出來テ行ケバ漸次教育モ整ツテ來ルデア
ラウ、サウ云フコトニナレバ、獸醫ガ不足
スルト云フコトハナカラウト云フ結論ニ到
達シテ、此案ヲ決メルト云フコトハ必シモ
尙早デアルマイト云フコトニナリマシタ、
唯、當局者トシテ殊ニ憂ヘテ居リマスノハ、
實ハ御說モアリマスガ、從來ノ獸醫ハ地方
ニ行キマスト、餘リニ粗末デ、ソレハ御說
ノ通リ報酬ガ少イ、ドウモ其收入ガ少イ
カラト云フ點モアッテ、皆ウツチヤリ放シニ
シテ居ル譯デハナカラウカト思ヒマスガ、
餘リニ一般ノ獸醫ト云フモノガ粗末ナ者ガ
多イ、サウ云フコトヲ申スト變デアリマス
ケレドモ、實際ニ於テ此家畜ノ病ヲ扱フト
云フコト、隨分無茶苦茶ナコトガアッテ、是
ハ畜產家カラ常ニ不足ヲ訴ヘラレル、何トカ
ナラヌトイカ又ト云フヤウナコトヲ最近ニ於テ
頻々ト聞クヤウニナツテ來タ譯ナンデアリ
マス、我ニカラ考ヘマスト、ドウモ是ハ何
トカシナケレバ放ツテ置ケヌ、餘リニ甚シイ
ノガアルカラシテ、此處ハ資格ヲ高メルト
云フコトニスレバ、相當資格ガ高マッテ來
ル、資格ガ高マッテ來ルニ從ツテ又此獸醫ト
云フ者ニ對スル權威モ出來テ來テ、獸醫ノ
報酬ト云フモノモ更ニ高マルト云フヤウナ

コトモ出來ルデアラウ、ソレト相俟テヤ
テ行クコトガ出來マシテ、此處ニ八箇年ノ
猶豫期間ヲ置クト云フコトニナレバ、是ハ
實行スベキ時期デアラウ、斯ウ云フ風ニ實
ハ考ヘマシタ、議論ヲスルコトニナルト無
用デアリマスカラ、御説明ハ能ク私共伺
テ、能ク御意見ノアル所ハ私能ク分ルノデ
アリマスカラ、當局者トシテ此案ヲ起草シ
タ理由ハ今日はデ差支ナイ、斯様ニ考ヘマ
シタ

○委員長(子爵會我祐邦君) チヨット皆様
ノ御許シヲ得テ、質問ヲ許シテ戴キタイ
○木場貞長君 能ク大臣ノ御考ハ伺ヒマシ
タ、實ハ此法律案ニ對シテ希望ナリ、又御
同意スル向キノ各方面カラアッタ云フコ
トヲ先刻當局者カラノ御説デゴザイマシタ
ガ、私トシテハ、其御諮詢ニナッタリ、又向
ウカラ進ンデ、此コトヲバ希望者側ノ人ハ何
レモ獸醫並ニ畜產家方面ノ人デアッテ府縣
郡ノ農會ト云フガ如キ方面ノ意見ハ徵シテ
ナインデヤナイカト、私ハ疑フノデアリマ
ス、其方面ノ意見ヲ徵シタラバ、其多數
ハ何方ニ傾クカト云フコトヲ疑フノデアリ
マスガ、其方ノ方ハ御諮詢ニナラナカッタヤ
ウニ、他ノ機會ニ於テモ承知シテ居リマスカ
ガ、斯ウ云フ場合ニ於テ、陸軍ノ動員計畫
ニ要スル獸醫官ト云フ者ノ數ニ付テハ、ド
行ケバ其先キモ減ルコトハ明カデアリマス
カ、若シ其數ニシテ誤リナカッタナラバ、
明カナコトデアリマセウカ、之ヲ伺ツテ置キ
タ

○説明員(藏川永充君) 現在ノ人員ヨリ多
少減ズルグラウト思ウテ居リマス
○委員長(子爵會我祐邦君) 更ニ伺ヒマス
ガ、然ラバ將來減ジテ行ク、一年減リ出シテ
行ケバ其先キモ減ルコトハ明カデアリマス
カ、斯ウ云フ場合ニ於テ、日本ニハ斯ノ如キ多クノ獸醫官ヲ有
テ斯ノ如キ少イ所ノ家畜ヲ有ツテ居ル、
合衆國ノ如キハ僅カ九千何百人ノ獸醫
官ニシテ一億五千万頭ノ家畜ヲ有ツテ居ル、
獨乙然リ、濛洲然リ、皆日本ヨリ少イ獸醫
官デアリマス、此理由ハドコニアリマセウ
カ、一人デ斯ノ如キ澤山ノ家畜ヲ有ツテ居ル
居ル亞米利加、言ヒ換ヘレバ、斯ノ如ク少
クテ宜イ獸醫官ガ、日本デハ、世界ニ於ケ
ル最モ數ノ多イ、獸醫官ヲ有タナケレバナ
ラス、斯ノ如ク少イ家畜ヲ有ツテ居ルト云
フモノハ、其比例ト云フモノハ、ドコニ原
因シテ居ルモノデアリマセウカ、即チ交通
ノ惡イト云フコトデアリマセウカ、ドコニ
アリマセウカト云フコトガ一ツ、若シ其理
由ガ交通ノ如何トカ何トカ云フヤウナ理由
ノ爲ニ、斯ノ如キ多クノ獸醫官ガアルニモ
拘ラズ、斯ノ如キ少イ家畜ニ對シテ、斯ノ
如キ多クノ獸醫官ヲ要スルト云フコトナラ
バ、先程、木場君ノ仰シヤイマシタヤウニ、
一人ノ獸醫學博士ヲ作ルヨリモ、五人ナリ

クトル側ノ方チャ謝モ多ク取ルガ、「フ
キジシアン」ノ方ハ極ク手輕ク診療ヲスル
コトモ出來ルト云フノデ、組合モ澤山出來
テ、能ク御意見ノアル所ハ私能ク分ルノデ
アリマスカラ、御説明ハ能ク私共伺
テ、能ク御意見ノアル所ハ私能ク分ルノデ
アリマスカラ、當局者トシテ此案ヲ起草シ
タ理由ハ今日はデ差支ナイ、斯様ニ考ヘマ
シタ

○委員長(子爵會我祐邦君) 御許シヲ得テ
質問シテ宜シウゴザイマセウカ……私ハ少
シ全體論ニ付テ承リタウ存ジマスガ、此法
案ガ行ハレルヤウニナリマシタラ、獸醫官ト
云フモノハ現在ノ數ヨリ減ルト云フコトハ
明カナコトデアリマセウカ、之ヲ伺ツテ置キ
タ

○説明員(藏川永充君) 現在ノ人員ヨリ多
少減ズルグラウト思ウテ居リマス
○委員長(子爵會我祐邦君) 更ニ伺ヒマス
ガ、然ラバ將來減ジテ行ク、一年減リ出シテ
行ケバ其先キモ減ルコトハ明カデアリマス
カ、斯ウ云フ場合ニ於テ、日本ニハ斯ノ如キ多クノ獸醫官ヲ有
テ斯ノ如キ少イ所ノ家畜ヲ有ツテ居ル、
合衆國ノ如キハ僅カ九千何百人ノ獸醫
官ニシテ一億五千万頭ノ家畜ヲ有ツテ居ル、
獨乙然リ、濛洲然リ、皆日本ヨリ少イ獸醫
官デアリマス、此理由ハドコニアリマセウ
カ、一人デ斯ノ如キ澤山ノ家畜ヲ有ツテ居ル
居ル亞米利加、言ヒ換ヘレバ、斯ノ如ク少
クテ宜イ獸醫官ガ、日本デハ、世界ニ於ケ
ル最モ數ノ多イ、獸醫官ヲ有タナケレバナ
ラス、斯ノ如ク少イ家畜ヲ有ツテ居ルト云
フモノハ、其比例ト云フモノハ、ドコニ原
因シテ居ルモノデアリマセウカ、即チ交通
ノ惡イト云フコトデアリマセウカ、ドコニ
アリマセウカト云フコトガ一ツ、若シ其理
由ガ交通ノ如何トカ何トカ云フヤウナ理由
ノ爲ニ、斯ノ如キ多クノ獸醫官ガアルニモ
拘ラズ、斯ノ如キ少イ家畜ニ對シテ、斯ノ
如キ多クノ獸醫官ヲ要スルト云フコトナラ
バ、先程、木場君ノ仰シヤイマシタヤウニ、
一人ノ獸醫學博士ヲ作ルヨリモ、五人ナリ

八人ナリノ常識ヲ備ヘタ所ノ、常識ト申シマセウカ、専門ノ知識ト申シマセウカ、一所ノ隅カラ隅マデ行キ渡ルヤウニシタ方ガ、ヨリ所謂昨今問題ニナツテ居ル、農村振興等ニ直面スルコトニアリマシテ、非常ニ高尚ナル手術ヲスル獸醫官ヨリモ、頗服デ治シテ吳レル御醫者ガ近所ニ多ク居ルコトガ、ヨリテ、ソレデ足リナイト云フコトハ、其理由テ、ハドコニアルカ、又足リルモノナラバ無暗ニ教育ヲ殖ヤスコト、高イ教育ノモノヲ置クヨリモ、モット容易イ人ヲ餘計置イタ方ガ必要デハナイカ、チヨット是ダケヲ先ギニ伺ヒマス

ノデアリマス、尙ホ將來戰時等ニ於テ動員
其他ニ差支ナキヤト云フコトヲ調ベマシタ
所ガ、其點ニ付テハ差支ナイ、十分自分ノ
方ニ考慮スルト云フコトデ、同意ノ回答ヲ得
テ居ルノデアリマス、第二ノ外國ニ於テハ
餘程家畜ノ數カ多イニ拘ラズ、ソレニ對ス
ル獸醫ノ數ハ少イ、何ガ故ニ斯ノ如キ狀況
ヲ現ハシテ居ルノカト云フ御尋デアリマシ
タガ、外國ニ於テハ御承知ノ通り、畜產ガ餘
程主モナル社會上ノ地位ヲ占メテ居リマシ
テ、獸醫も相當ノ地位ヲ占メテ居ルノデア
リマス、各文明國ニ於キマシテハ專門學校
程度以下ノ獸醫教育機關ハ無イノデアリマ
シテ、而モ專門學校程度ノ學校モ甚ダ數ハ
少イノデアリマス、從テ是カラ出ル卒業生
モ餘程學力ノ優等ナル者ガ出ル狀況デアリマ
シテ、或ル國ニ於キマシテ例ヘバ獨乙
ノ如キハ大學ヲ出テモ、更ニ試験ヲ受ケル、
國家試験ヲ受ケナケレバ獸醫ニナレナイト
云フヤウナ程度ヲ採ツテ居ルヤウニモ拜承
イタシテ居ルノデアリマス、ソレカラ、外
國ハ御承知ノ通り交通機關モ發達シ、又牧
場組織モ大規模ノモノガ大分アルト云フコ
トデ、獸醫ガ少クテモ間ニ合ウト云フ狀況
デハナイカト考ヘルノデアリマス、内地ニ
於キマシテモ、大正十三年末ニ於ケル一万
餘人ノ獸醫ノ中、開業シテ居ル者ハ其半數
位ダケデアリマシテ、實際ノ開業數ハ家畜
ノ數ガ少イ爲ニ、又收入ガ少イガ爲ニ開業
スル者ガ少イ、併ナガラ、家畜ノ總數ニ對
シテハ唯今御詰デアリマスケレドモ、一人
ニ對シテ僅ニ三百九十二頭ニ過ギナイ、亞
米利加ノ如キハ二万一千四百二十五頭ノ一
ニ、收入ハ非常ニ不足スル、其結果、獸醫
ノ素質ガ十分デナイト云フコトハ免レナイ

情熱デアルト思フノデアリマス、或ハサウ高等ナル獸醫ノ素質ヲ向上イタシマシテ、從テ相當ニ獸醫ガ各地ニ行渡ルト云フコトニ致シタイト思フノデアリマス、或ハサウ高等ナル獸醫ナクテモ宜シイデハナイカ、相當ニ獸醫ガ各地ニ行渡レバ宜イデハナイカ、斯ウ云フ御意見ノヤウニ伺ヒマシタガ、現在ノ獸醫デハ場合ニ依テハ獸醫タル價値ガ無イモノガ少クナインデアリマシテ、現在ノ如キ獸醫ナラバ、寧ロ診テ貰ハヌ方ガ宜シイ、實際ノ狀況ニ於キマシテハ相當ニ金ヲ出シタニ拘ラズ、何等效果ノ無イ治療診察ヲ受ケルノデハ仕方ガナイ、ドウシテモ、畜產ノ發達ヲスルニハ、獸醫ノ素質ヲ上ダナケレバナラヌト云フコトハ、私ハ勿論畜產家大多數ノ聲デアルト考ヘテ居リマス、先程、木場委員カラ申サレマシタ如ク、公式ニハ畜產會、農會等ニハ直接指導ハ致サヌノデアリマスケレドモ、此獸醫ノ素質ヲ改善シナケレバナラヌト云フコトハ、畜產家全體ノ聲デアル、又農林省ト致シマシテハ、特ニ地方長官ニ對シマシテ、地方ノ實狀ニ適スルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテ考慮ヲシタ上ニ、回答ヲ受ケテ居ルノデアリマス、デ地方長官ノ大多數ハ現在ニ於テ獸醫ノ素質ヲ向上スル必要アリト云フ回答ヲ得テ居ル次第アリマシテ、現在ノ必要上、獸醫ノ素質ヲ改善スル爲ニ、試驗資格ヲ上ダタイト考ヘテ居ル次第アリマス○委員長(子爵會我邦祐君)モウ一ツ御許シヲ戴キマス、現在ノ獸醫官ノ團リト申シマセウカ、團體ト申シマセウカ、各地ニ存在シテ居ルモノガアラウト思ヒマスガ、全部ノ開業醫ヲ網羅シテハ居ラナイノデゴザイマセウカ、各地ニゴザイマスモノハ、多少ドコカノ團體ニ入會シテ居ルノデゴザイマセウカ、團體ト申シマセウカ、各地ニ存在

○政府委員(高田耘平君) 現在ノ獸醫師ノ團體ハ道府縣ヲ區域トスルモノガ百十五、尙モ唯、郡市ヲ區域トスルモノガ百十六、其會員數ガ二千百四十八ト、斯ウナッテ居リマス、此總計ヲ見マスルト云フト、大體開業シテ居ル獸醫師ハ大體其團體ニ這入ッテ居ル數字ニナッテ居ルヤウニ思ヒマヌガ、大體數字ヲ見ルト、大體ソンナ風ニナッテ居ルト思ヒマス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ承リマス、然ラバ此處ニ載キマシタ參考書の中に、各種ノ團體ト思ハレルモノカラ建議案ノ如キモノノ集リヲ載イテ居リマス、是ハ總テ唯今仰セラレマシタ所ノ團體ノ意向ト見テ宜シイノデゴザイマセウカ、此獸醫官ノ全體トシテ、本案ニ對シテ贊成ノ意見バカリノ者ガ此處ニ集マッテ居リマスルガ、何カ反対ノ意見ノ陳情書トカ云フモノハ參^ツテ居リマセヌデアリマシタカ、又參^ツテ居^タトスレバ、ソレハドノ位參^ツテ居リマスカ、贊成デアルナラバ其贊成ハドノ位デアルカノ割合ヲチヨト承リタウゴザイマス

○政府委員(高田耘平君) 反對ノモノハゴザイマセヌヤウデゴザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 全體、贊成ト看做シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(高田耘平君) 大體サウ見テ宜シトイ思ヒマス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ承リマスガ、問題トナリマシタ第十一條ノ中央衛生會ト云フモノト獸醫師會ト云フモノハ、何處ノ意味ニ於テ關係ヲ有ツノデゴザイマスカ、ハキリ關係ヲ有ツテ之ニ結付ケ

ナケレバナラヌト云フ 所以ノモノハ一番下ノガ

○説明員(藏川永充君) 中央衛生會ハ公衆衛生及家畜衛生ニ付キ關係大臣ノ諮詢ヲ受

ケ建議スルコトガ出來ルト云フ コトニナシテ居リマス、ソレデ醫師法其他ニ於テモ中央衛生會ニ斯ノ如キ處分ヲスル場合ニハ諮詢ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、醫師法、藥劑師法、齒科醫師法、總テ斯ノ如キ處分

ト云フ構成ニナシテ居ルノデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) ソレデハ伺ヒマスルガ、醫師法ノ方ノ衛生ト云フコトハ、素人デゴザイマスルカラ問題ヲ外テ居ルカモ知レマセヌガ、衛生ト云フコトハ人間ノ衛生ヲ意味スルヤウニ、此獸醫師法ノ方カラ此衛生ト云フ文字ノ結付キハ、衛生ナル字ハ獸ノ衛生ト云フコトト解釋スルノデアリマスカ、ドウデゴザイマセウカ

○説明者(藏川永充君) 中央衛生會ノ官制○委員長(子爵會我祐邦君) サウ云フ字ガアリマスカ、ソレデハ、モウ一つ承リマスアリマスカ、ソレデハ、モウ一つ承リマスガ、抑此法律案ノ中ニ、日本獸醫師會ヲ設立スルコトヲ得ト云フコトニ相成シテ居リマス以上ハ、其中央衛生會ノ審議ヲ得ルト云フヨリモ、地方ノ日本獸醫師會ノ審議ヲ要

○説明員(藏川永充君) 醫師法、藥劑師法、其他ニ於テモ日本醫師會、日本藥劑師會ト云フヤウナモノガアルノデアリマス、ソレニ拘ラズ矢張リ斯ノ如キ處分ヲスル場合ニハ、日本醫師會ニハ掛ケズニ中央衛生會ニ諮詢ヲ致シテ居リマス、尙ホ中央衛生會ノ官制ヲ一應明瞭ニ申上ダテ置キタイト思ヒ

獸畜衛生ニ關スル事項ニ就キ各省大臣ノ諮詢ニ應シ意見ヲ開申ス、斯ウ云フ風ニ載

テ居リマス、獸畜衛生ト云フ字ガアリマス

○男爵北里柴三郎君 チヨント伺ヒマスガ、是マデ日本ノ馬トカ牛トカヲ取扱フニハ、從來ハ博勞ト云フ者ガヤンテ居リマシタノ

デスネ、アレハ今此規則ニスルト、ドウナリマスカ

○政府委員(高田耘平君) 博勞ト云フノハ假免許狀ヲ持テ居リマス

○馬賣商ト云フモノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 名儀ハサウダケレドモ、實際、牛ノ病氣、馬ノ病氣ヲ、ソレ等ハイヂンテ居リマスナ

○説明員(藏川永充君) ソレハ先程高田參與官ノチヨット申サレマシタ假獸醫ト云フモノガアルノデアリマス、此獸醫免許規則ナル規則ニ依リマシテ交通ノ不便ナル土地ニ於キマシテハ、假獸醫ト云フモノヲ從來認メ來シテ居ルノデアリマス、是ハ現在ニ於テ約五十人アルノデアリマスガ、博勞ノ中ニハ、此假獸醫ナルモノモアルノデアリマスカ、併ナガラ、此假獸醫ナイ博勞ハ此獸醫ノ職業ハ無論執レナイノデナインデスカ、チヨット考ヘテモ、ソレ程ノコトハナサウニ思ヒマス

○本場貞長君 獸醫デモ矢張リコンナ業務上、技能療法又ハ經歷ニ關シテ何カ誇大ナ聞廣告ニ限ラナイノデアリマシテ、一般公衆ニ對スル公事方法デアリマス

○説明員(藏川永充君) 此廣告ノ意味ハ八十

年賣商ト云フモノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○木場貞長君 内容ヲ聞キ漏シタノデアリマスガ、第七條ニ「廣告ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フノハ、此廣告ト云フ意味ハ、ドノ位

ノ範圍ニナリマスカ、新聞廣告ニ限タ譯

ト云フノハ、此廣告ト云フ意味ハ、ドノ位

ノ範圍ニナリマスカ、ドンナ風ニナリマスカ

○説明員(藏川永充君) ナイデスカ

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

一万二百九十二名ト云フモノハ一番下ノガ認下私立學校卒業ト思ヒマスガ、此外ニ認可ノ無イ私立學校ハアリマセヌカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○木場貞長君 内容ヲ聞キ漏シタノデアリマスガ、第七條ニ「廣告ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フノハ、此廣告ト云フ意味ハ、ドノ位

ノ範圍ニナリマスカ、新聞廣告ニ限タ譯

ト云フノハ、此廣告ト云フ意味ハ、ドノ位

ノ範圍ニナリマスカ、ドンナ風ニナリマスカ

○説明員(藏川永充君) ナイデスカ

○木場貞長君 獸醫デモ矢張リコンナ業務上、技能療法又ハ經歷ニ關シテ何カ誇大ナ聞廣告ニ限ラナイノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○木場貞長君 獸醫デモ矢張リコンナ業務上、技能療法又ハ經歷ニ關シテ何カ誇大ナ聞廣告ニ限ラナイノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○木場貞長君 獸醫デモ矢張リコンナ業務上、技能療法又ハ經歷ニ關シテ何カ誇大ナ聞廣告ニ限ラナイノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○説明員(藏川永充君) アリマセヌデス

○木場貞長君 獸醫デモ矢張リコンナ業務上、技能療法又ハ經歷ニ關シテ何カ誇大ナ聞廣告ニ限ラナイノデアリマシテ…

○男爵北里柴三郎君 ナイデスカ

○男爵北里柴三郎君 今ノ一万二百九十二名ノ中デ、或ル縣ニ於テハ僅ニ三十六名位シカナイ所ガアル、尤モ沖繩縣ハ特別デスガ、是ハ別トシテ百以下ノ所ガ大分ゴザイマスガ、斯ウ云フノヲ矢張リ獸醫會ト云フモノヲヤシテ、縣ナラ、縣ノ獸醫會ト云フコトニナレバ、必ズ其縣廳ノ在ル所トカ

カ、又一ツ御尋ネシタイノハ、此獸醫會ト云フモノハ開業シテ居ル獸醫會ダケニ限リマスカ、或ハ免狀ヲ持テ居ル人モ一緒ニ這入リマスカ

○説明員(藏川永充君) 獸醫會ヲ組織スルノハ開業獸醫ニ強制スルノデアリマシテ、開業シテ居ラナイ獸醫ニ對シマシテハ、任意ニ加入スルコトガ出來ルト云フ法制ヲ採リタイト思シテ居リマス、ソレカラ、御尋ノ如ク、各府縣モ實ハアルノデアリマス、唯、獸醫ニ關スル學術ガ非常ニ進歩的ノモノデアリマシテ、獸醫ノ素質ヲ改良シ又其知識ノ向上ヲ圖ル爲ニハドウシテモ團體的ノ力ニ依シテ、或ハ講習講演會ヲ開クトカ、或ハ雑誌ヲ發行スルトカ、或ハ傳染病ノ起シタ時ニハ之ヲ豫防スルトカ云フヤウナ方法ニ依シテ、向上ヲ圖ラナケレバ獸醫會ノ改良ヲ圖ルコトガ出來ナイ、斯シテ居ラナイ獸醫ト、兩方ヲ加ヘマスレバ相當ノ數ニモ達スルノデアリマスカラ、サウ大シタ支障モ無イト考ヘテ居ル次第デアリマス

○荒川義太郎君 私ハ今諸君ノ御質問デ自分ノ疑ノアル所ハ大概分リマシタガ、唯、先刻北里君カラシテ御話が出タ獸ノ字ノ解釋デスガ、是ハ大臣ノ御説明ノ中ニモ家畜ト云フヤウニ承シタノデスノデガ、是ハ制裁ノ附イテナイモノナラバ何デモアリマセヌガ、制裁ガ附イテ見ル云フト、獸ト云フ字ノ解釋ニ依テハ詰リ罰セラレルト云フヤウナコトモ、之ニ附イテ來ルノ家畜カラ、頗ル獸ト云フ字ノ解釋ヲ十分ニ示シテ置カヌト云フト、其爲ニ甚ダ獸醫師ノ人達モ困難ヲスルヤウナ場合ガアラウト思ヒマスガ、其邊ハドウ御考ヘニナッテ居リマスカ

○國務大臣(早速整爾君) 獸醫ト云フコトヲ、獸ト醫ト一ツニシテ實ハ家畜ノ醫者、斯ウ云フ風ニ解釋ヲ致シテ居ルノデアリマス、

御意見モアッタノデアリマスガ、成程、獸醫ト言葉ハ見様ニ依リマスルト云フ

ヲ、唯、先刻モ北里サンカラ御話ガアッタス、斯ウ云フ風ニ解釋ヲ申上ダマシタ通り獸醫ト云

フノデハ甚ダ文字ガ拙イデハナイカト云フ

御意見モアッタノデアリマスガ、是ハモウ在リ來リニ

ナッテ居ルモノヲ其儘用キタト云フニ過ギ

ナイト考ヘニナッテ居リマス

○荒川義太郎君 モウ一回之ニ付テ伺ヒマスガ、成程、先刻カラノ御説明ハサウデア

リマスガ、今チヨット局長サンガ御讀ミニナッタ中央衛生會ノ規則ニハ、獸畜トナッテ

下デ馴レマシテ、馴致シ、人ノ飼養中ニ馴致シ、通常蕃殖シ得ル鳥獸ヲ云フ、通常蕃

殖ト云フコトガナケレバ家畜トハ云ヘナイ

ト云フコトガ、普通ノ觀念ニナッテ居リマス、蕃殖シナイ所ノモノ、例ヘバ愛観用ノ

ナッテ居ルモノヲ普通家畜ト申シテ居リマス

○荒川義太郎君 ソレハ隨分ムヅカシイ解

テ、蕃殖シ得ルモノ、斯ウ云フ條件ノ備ハ

アルトカ、斯ウ云フモノハ家畜トハ申シ得

ナイト考ヘニナッテ居リマス、家畜ト云フノハ人ガ飼

テ、サウシテ馴ラスコトガ出來ル、サウシ

テ、蕃殖シ得ルモノ、斯ウ云フ條件ノ備ハ

コトニナレバ、將來ニ於テハ或ハ家畜ト云

ヘヌコトモナイカモ知レマセヌ、併ナガ

テ、現今ノ狀態ニ於テハ少クトモ家畜トハ

云ヘナイコトニナッテ居リマスガ、是ハ時

勢ト共ニ社會ノ通念ニ依テ決マルベキ問題デハナイカト考ヘテ居リマス

○荒川義太郎君 モウ是カラ先キ重ネテ申シマシタ所ガ同ジコトニナリマスガ、將

來、運用上之ニ解釋ヲ附ケ置カズ、サウシ

テ、解釋ハ運用上出來ルヤウニシテ置クガ

此罰則ガ附イテ居ルモノノト云フノハ、運用

上キバリシテ居ナケレバ大ナル誤ノ生ズ

ドモ、之ニハ罰則ガ附イテ居ルモノノデアル、

ハシナイカモ知レマセヌガ、虎ガ兒ヲ産ム

ダト云フヤウナコトモ聞イテ居ルヤウナ譯

テ、蕃殖シナイモノデモナイ、サウ云フモ

ノニ付テハ家畜ト見ルト云フコトハ、ドン

ナモノデアラウカト私ハ思ヒマス

○說明員(藏川永充君) 此點ハ人々が飼

カ云フコトニ使フモノモ家畜ト云フ中ニ這

ナイト考ヘテ居ル次第アリマス

アルカラ、特ニ此際定義ヲ書ク程ノコトモ

入りマスカ

○説明員(藏川永充君) 愛観用ノモノノ其他モ這人ルノデアリマス、サウ云フモノデモ家畜ニナル譯デアリマス

○男爵北里柴三郎君 我ニガ食フ…

○説明員(藏川永充君) 黙ニハ限リマセマ○男爵北里柴三郎君 限ラナイ…這入ル…

○説明員(藏川永充君) エ、

○男爵北里柴三郎君 然ラバ蟲デスネ…
養蟲ノ蟲デスナ、アレハ矢張リ獸醫師ノ何ニ屬シマスカ

○説明員(藏川永充君) 蟲ハ何カ伊太利邊リデハ矢張リ畜産ノ中ニ這入テ居ルサウデアリマス、アレハ動物ト植物トノ所謂限界デアリマシテ、伊太利ナンカハ寧口畜産ノ方へ入レテ居ルサウデアリマスガ、此處ニ云フ所謂家畜ノ中ニハ蟲ハ入レテ居リマセ

○男爵北里柴三郎君 獨逸邊リデヤ之ニハドウカ知リマセヌガ、蜜蜂マデモ入レテ獸醫ガソレヲ養成シテデスネ、蜜蜂ノ衛生カラ總テ蜜蜂ノ養育マデモ、獸醫ガヤツテ行ク、況ヤ蟲ニ於テハ、ドウモ獸醫等ガ是ハ俺ノ領分ダト云々テヤル時ニハ仕方ガナイグラウト思ヒマスネ

○説明員(藏川永充君) 日本ノ現在ノ狀態ニ於テハ、マダ蟲ヲ家畜ト云フ考ハ有テ居ラナイ、デアリマシテ、ソレカラ、外國ノヤウニ是ハ又サウ云フ方面ニナッテ來マスレバ別問題デアリマスガ、少クトモ日本ニ於テハ蟲ハ家畜トハ普通ニハ考ヘテ居ラナイト存ズル次第デアリマス

○子爵米津政賢君 今ノ蟲ハ家畜ノ中ニ這入ルカ這人ラヌカト云フノハ、日本ノ狀態ガサウ云フモノヲ入レルノニハ却テ進ミ過ギテ居ル譯デハゴザイマスマイカ、養蟲ト

云フモノハ古來ノ重要ナ産業デモアルシ、

スル點カラ特別ニ分ケタモノデアラウト思ヒマス、總テ各國ニ於ケル家畜ノ範圍ハ、

其國ニノ産業ノ狀態カラ自然ニ區分サレタモノト考ヘテ居リマスカラ、國ニ依リマシテ區タデアルガ當然カト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○説明員(藏川永充君) 御意見ノ通リデ、蟲ハ日本ニ於キマシテハ、發達シタ産業ニナッテ居ルモノデアリマスルガ、我ニ畜産ノ局ニ當テ居ル者ハ寧口蟲ハ畜産ノ方ガ宜シテ居ルモノデアリマスルガ、我ニ畜産ノイ位ニ考ヘテ居ルノデアリマス、日本ノ現時ニ於テ蟲ノ畜産トハ申サヌ、マア社會通念ガサウハ考ヘナイ斯ウ存ジテ居ル次第デアリマス

○男爵北里柴三郎君 私ガ斯ウ云フコトヲクドク伺ヒマスノハ、即チ獸ト云フ字ノ解釋ガデスネ、サツキ荒川君モ御詰ノ通り、罰則ガアリマスカラシテ是ハ餘程解釋ヲ明カニシテ置カヌト採メマセウ

○説明員(藏川永充君) 誠ニ御尤ナ御意見デアリマスルガ、實ハ是ハ餘程ムヅカシイノデアリマス、此範圍ヲ確定的ニ定メテ置クコトハ、裁判官モ是ハ常識的ニ普通ノ専門家ノ意見モ聽キ、社會通念モ考ヘ、而シテ法ヲ適用スルモノト存ジマスルノデ、寧ロ私ハ斯ノ如ク定義ノ無イコトニシタ方が運用上ハ却テ宜シイ、無論問題ガ起ルト云フ心配モナイコトハナイト思ヒマスルガ、大體ニ於テ私ハサウ大シタ問題ハ起ラヌト見テ居ルノデアリマス、是等ハ社會ノ通念ト云フモノニ依テ、裁判官ノ常識ニ依テ運用ヲシタ方ガ、却テ宜シイト云フコトヲ考ヘ

○委員長(子爵曾我祐邦君) 後日又開會イタシマスガ、時期ハ更ニ御通知イタシマス、是ニハ散會イタシマス

午後三時二十五分散會
出席者左ノ如シ

委員長 子爵曾我 祐邦君
委員 子爵實吉 安純君
子爵米津 政賢君
男爵北里柴三郎君
木場 貞長君
荒川義太郎君
瀬川彌右衛門君

政府委員 國務大臣 農林大臣 早速 整爾君
說明員 說明員 農林參與官 高田 耘平君

大正十五年二月二十五日印刷

大正十五年二月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局